

English in Wonderland

Green Book

英語で遊ぼう！ 英語で歌おう！

【子どもたちと英語を使い合う 不思議な世界】

小学１年生になった子どもたちは、6歳前後まで母語で遊んだり歌ったりして過ごしてきました。そして今、もっと広い世界に生活の場を広げながら、母語とは様子の違う英語と出会おうとしています。この“Wonderland”の不思議な世界で、第一歩を踏み出してほしいと思います。

1980年の前半に *English in Action* と「ABCの本」などの関連教材を小学校高学年を対象に制作し、それに続いて、中学年のために *English in Wonderland* を作り、更に低学年を想定して *Welcome to Wonderland* (Red Book, Blue Book の2冊) を制作しました。

その頃、学校の LL 教室ではカセットテープが CD のプレーヤーに変わり、更に音声だけでなく動画を楽しめる VHS やベータ・テープの教材も普及していました。そして、1990年代に入ると、デスクトップの PC に代り始めていて、クイズを解答したり英作文を打ち込んだりする英語授業の様子が報じられるようになりました。更に 1995年にタブレットが現れて、持ち運べる PC は学校現場の様子を大きく変えることになりました。

IT 機器を学校教育に導入する動きは世界の趨勢となり、日本でも 2010年にフューチャー・スクール推進事業が提案され、反転授業の実験も始まり、いつでも、どこでも学習できる IT 機器が文房具の一つになる時代が到来したのです。自治体の判断によって、学校教育に ICT 教育を導入する動きも顕著になり、コンピューターが並んだ教室も珍しく

なくなりました。

そこで、常に子どもの手元に英語の音がある環境を整えたいと考え、*English in Action* の他、*WORD BOOK*、*Wonderland Series*、カード類のデジタル化を 2012 年秋までに終了し、2015 年には多様な機種に対応できるように *English in Action* をオンライン化しました。

2019 年 12 月に GIGA School 構想が発表された直後からコロナ感染が報じられ、遠隔授業を余儀なくされる状況から ICT 導入が急遽前倒しとなり、2021 年度早々には Wi-Fi 環境の整った小中学校では対面授業でもタブレットを活用する授業が始まりました。

今後、子どもたちが IT 機器を使いキーボードを自分で操作して英語を学ぶことが当たり前になるでしょう。そこで、デジタル化した教材を使って、子どもと英語との距離を近づけていく指導方法を書き留めておこうと思い立ちました。

- ① 子どもの語彙の豊かさが英語の授業を支えてくれます。英語で話しかけると、教えてないのに英語で答える!なぜ? 家族や友だちとおしゃべりをするとき、外来語の英語を聞いたり使ったりして蓄えていることを考えると、当然のことなのです。
- ② 子どもが蓄えているカタカナ語は日本語の発音になっています。英語で話しかけ、やり取りを繰り返すときには、アクセントが変わると同時に、子音や母音の音も変わることを気づかせましょう。
- ③ スライドのスピーカー・マークをクリックして、子どもと一緒に聞いてください。分かった単語が聞こえてくると、子どもは呟き始めます。子どもと一緒に英語の音を真似て、英語を使いたくなる気持ちをサポートしましょう。
- ④ 絵の中に知っているものを見つけたら、クリックしてみましょう。子どもはクリックして音が聞こえてくると、すぐに次のものをクリックしていくでしょう。それで十分です。
- ⑤ *English in Action* に採用できなかった歌、ライム、諺をたくさん掲載しました。時機にあわせて、気に入ったものから、何度も聞いて、真似をしてみましょう。

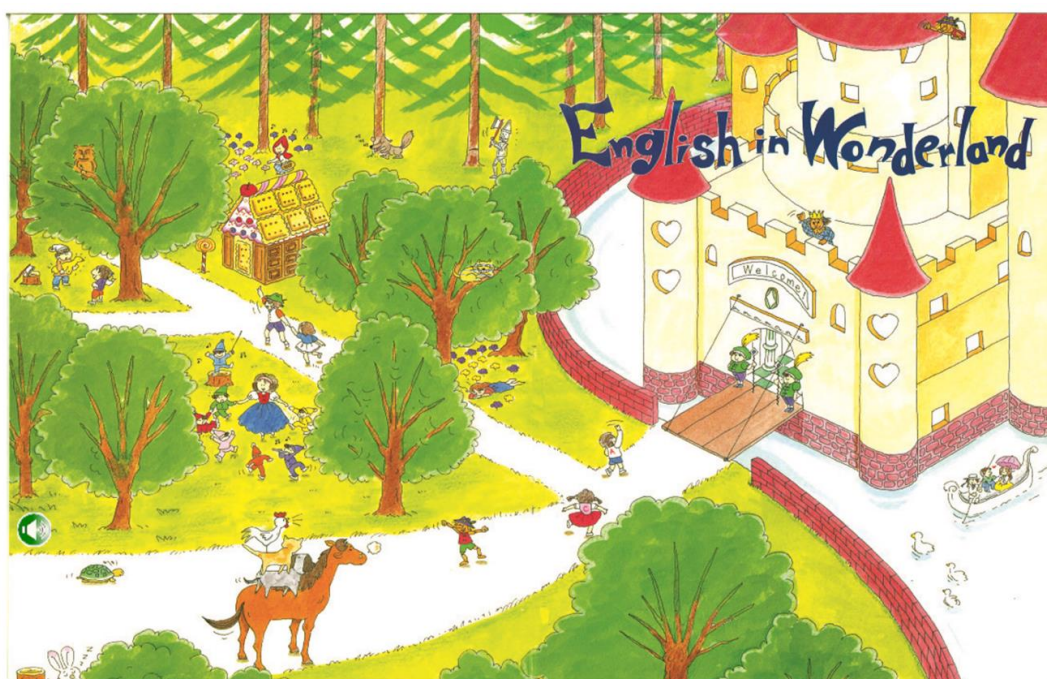
- ⑥ イラストに添えてある単語や歌詞の文字は、クリックして読ませるためではなく、クリックして聞こえてくる音を真似してもらうためです。文字をクリックしたら、音が聞こえる、知っているコトバだった、という繰り返しが、暫くすると聞こえる音を予測してクリックするようになります。イラストをクリックしても、予測通りの音が聞こえてくるでしょう。
- ⑦ 電子ボードに映して、友だちと画面を動かしたりクリックしたりして遊ぶこともできます。

.....◇.....◆.....◇.....◆.....◇.....

英語を学び始める初期に英語の音をたくさん聞くことが習得のカギとなります。一人で何度でもタブレットをクリックしている時、黙っているようでも子どもは心の中で英語の音を繰り返しています。その様子をそっと見守ってください。この時期に蓄えた英語の音が、その後の英語学習の基盤となります。その「音の流れ」が、思ったこと・考えたことを口頭で伝える力となり、目で捉えた文字が文となり、文の仕組みに気づいて多読につながり、自分の考えを英語で書いて発表できるようになります。

子どもの心に新しいコトバが習得されていく不思議なことが Wonderland で起こります。タブレットをクリックして無心に遊び続ける子どもたちを、じっくり見守りたいと思います。

English in Wonderland 表紙



この絵を隅から隅まで見回して、知っているお話の登場人物を探してください。

The Town Musicians of Bremen: The rooster is crying on the top of animals.

Snow White: She is dancing with the dwarfs. How many dwarfs do you see?

Hansel and Gretel: They are walking to the house. Do you see the witch?

Little Red Riding Hood: She is picking flowers. The wolf is watching her.

The Golden Goose: Simpleton has just got the golden goose. Do you see it?

Tin Man of *The Wizard of Oz*: He is trying to cut down a tree.

Alice of *Alice in Wonderland*: She is fast asleep by the tree.

The Hare and the Tortoise: The tortoise is running. Where is the hare?

Pinocchio: He is already in the castle. He is waving his hand to the boy.

この人たちは、最後のページではどこにいるでしょう？全員揃っているでしょうか。

さて、本を開くと、先ずご挨拶。



Good morning! Hello! Hi!



Good afternoon. How are you? Fine.



Good night. Sleep tight.

この他に、Good-by! (Good-bye.とも書きます。) また明日! See you tomorrow.
来週、またね。 See you next week. See you again. 心を込めてご挨拶。

p.1

The Alphabet Song



SM(スピーカー・マーク):紫

誰もが知っているメロディです。家に帰って歌えば、おじいさんもおばあさんも一緒に歌ってくださるでしょう。最後を ABCDEFG, HIJKLMN.と繰り返していますが、他にもいろいろな歌詞があります。2つ例を挙げておきます。

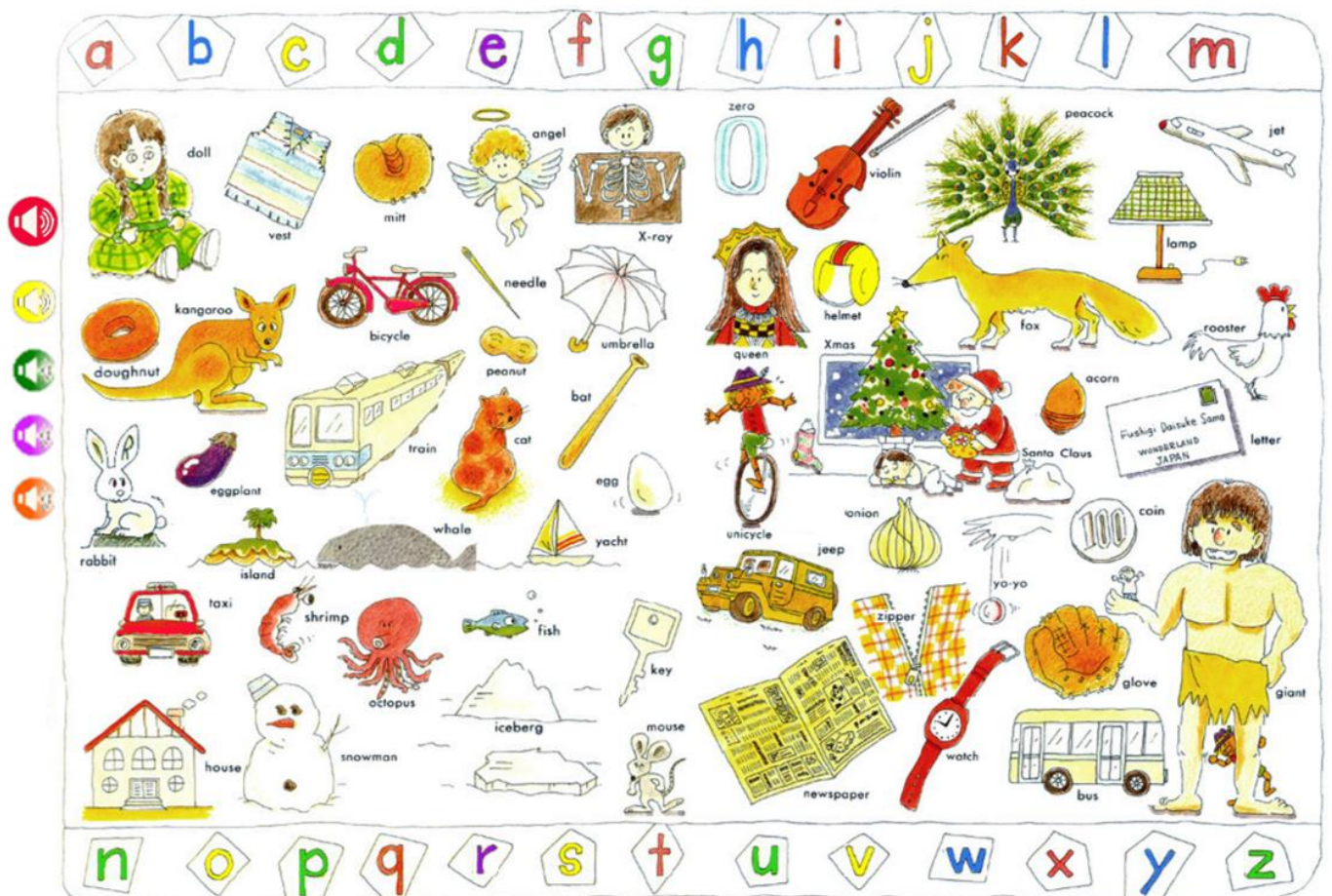
Happy, happy, I'm happy. I can say my ABC.

Now I sang my ABC's. Next time, won't you sing with me.

SM:オレンジ

とてもリズムカルに歌っていて、踊り出しそうです。26文字をタッチしながら聞いてください。

pp.2-3



SM:赤 上下の小文字を順に発音しています。

SM:黄 a~l; SM:緑 h~m; SM:紫 n~t; SM:オレンジ u~z

- ① 上下の小文字を1つずつクリックして、文字の名前の発音を聞くことができます。
- ② 画面いっぱいには散らばっているいろいろなものをクリックすると、その名前を発音して、もう一度小さな声で繰り返してくれます。
- ③ 一つ一つの単語の頭音をしっかり発音しています。「a で始まるものは?」と、文字と頭音の発音に注意してもらいたいからです。
- ④ 一つの文字に2,3個の単語があります。

子どもたちが、どこかで聞いたことのある単語ばかりです。でも、母語でおしゃべりをしている時とはずいぶん違う音に聞こえるものがありますから、聞き逃してしまうこともあるでしょう。慌てずに、何回も聞いて、ああ!これだあ!と言いながら見つけてください。

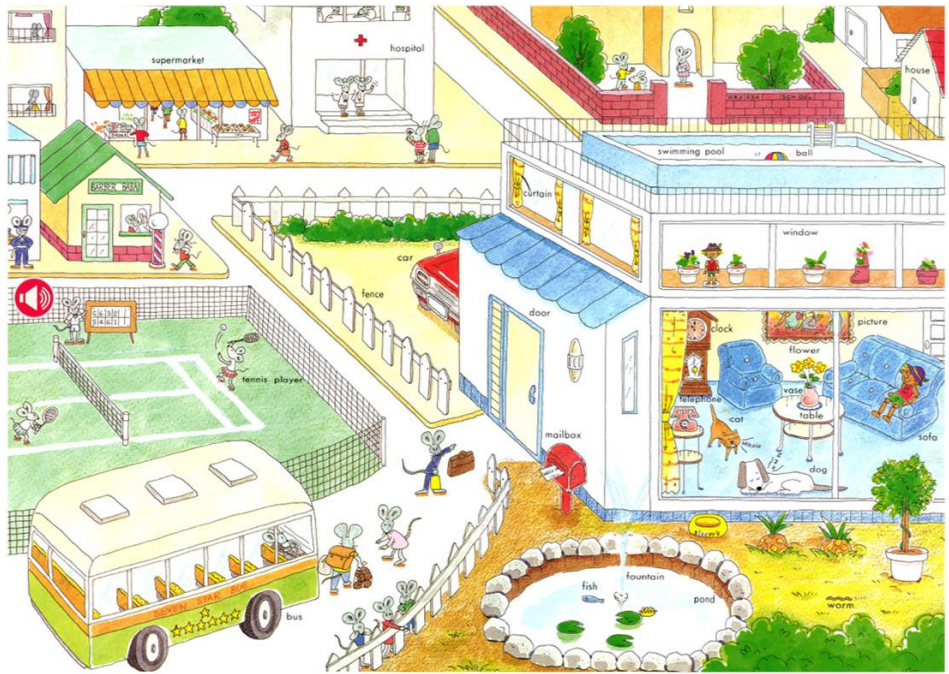
pp.4-7 田舎のネズミと町のネズミ

SM:緑 SM:赤 それぞれの単語の発音を聞いて確かめられます。



Where is the city mouse? 知っている単語をクリックして、発音を確かめてください。

He has a brown bag. He says, "Hello!"



How many mice do you see in the town? Where is the police box?
 Two mice are playing tennis. Which one is winning? We don't know.
 Do you see a ball? Yes. I see two balls. A big ball is in the swimming pool.
 Do you want to stay in this town? Do you want to go back to the country?

pp.8-9 SM:赤 四季のそれぞれの単語の発音を確認することができます。



デジタル版には the four seasons を 1 つずつ拡大したスライドもあり、季節ごとに聞こえる単語を聞いて、イラストにある同じ単語をクリックし、聞き取れたか確かめることもできます。

What is this? What is it doing? Is it swimming/ walking? のようにやり取りをして下さい。

pp.10-11



SM:緑 This is the Way: シャボン玉の傍の曜日をクリックすると、その曜日の歌を聞くことができます。

SM:赤 The Days of the Week: 歌詞は曜日名だけです:曜日名の最初の音節にアクセントをつけて歌います。『えいごリアン』“Can you do this?”で、ユージたちが動作をつけて歌っています。

pp.12-13 月の名前を聞いて発音し、順番を覚えて、自分の誕生日を言えるようにします。

季節について話し合い、それぞれの月に出来ることを、イラストを見ながら考え合います。

このスライドも次のスライドも、12か月のイラストを、英語を聞きながら並べ替えて遊べます。



SM:オレンジ 月名を January/小声で January のように繰り返しながら December まで発音します。

SM:青 月名と、その月に出来ることを January から December まで聞くことができます。

イラストを見ながら話し合しましょう。

I was born in April. How about you?

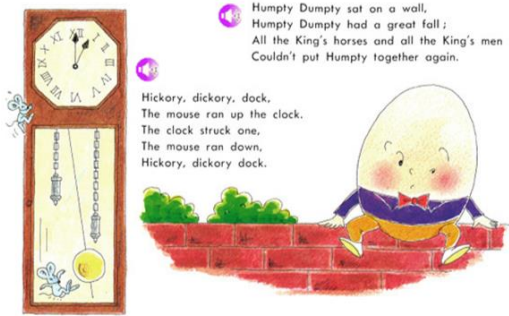
I was born in November.

Oh, you were born in November. You were born in autumn (fall).

Look, the girl is reading the story of Issunboshi.

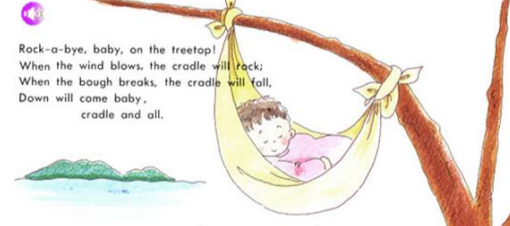
Pinocchio is reading, too. Do you like reading books?

Do you like swimming? Or, do you like camping?




Humpty Dumpty sat on a wall,
Humpty Dumpty had a great fall;
All the King's horses and all the King's men
Couldn't put Humpty together again.

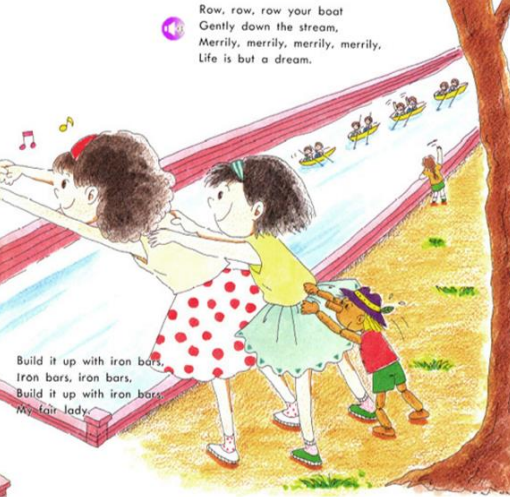
Hickory, dickory, dock,
The mouse ran up the clock.
The clock struck one,
The mouse ran down,
Hickory, dickory dock.



Rock-a-bye, baby, on the treetop!
When the wind blows, the cradle will rock;
When the bough breaks, the cradle will fall,
Down will come baby,
Cradle and all.



London Bridge is falling down,
Falling down, falling down,
London Bridge is falling down,
My fair lady.



Row, row, row your boat
Gently down the stream,
Merrily, merrily, merrily, merrily,
Life is but a dream.

Build it up with iron bars,
Iron bars, iron bars,
Build it up with iron bars,
My fair lady.




Bingo

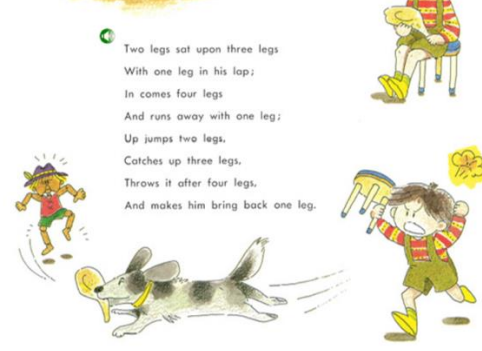
There was a farmer had a dog,
And Bingo was his name, oh,
B-I-N-G-O, B-I-N-G-O,
B-I-N-G-O,
And Bingo was his name, oh!



Purple, yellow, red, and green,
The king cannot reach it, nor yet the queen;
Nor can Old Noll, whose power's so great:
Tell me this riddle while I count eight.



The Ency, weency spider
Went up the water spout;
Down came the rain,
And washed the spider out.
Out came the sun
And dried up all the rain.
The Ency, weency spider
Went up the spout again.



Hot cross buns,
Hot cross buns,
One a penny
Two a penny
Hot cross buns.

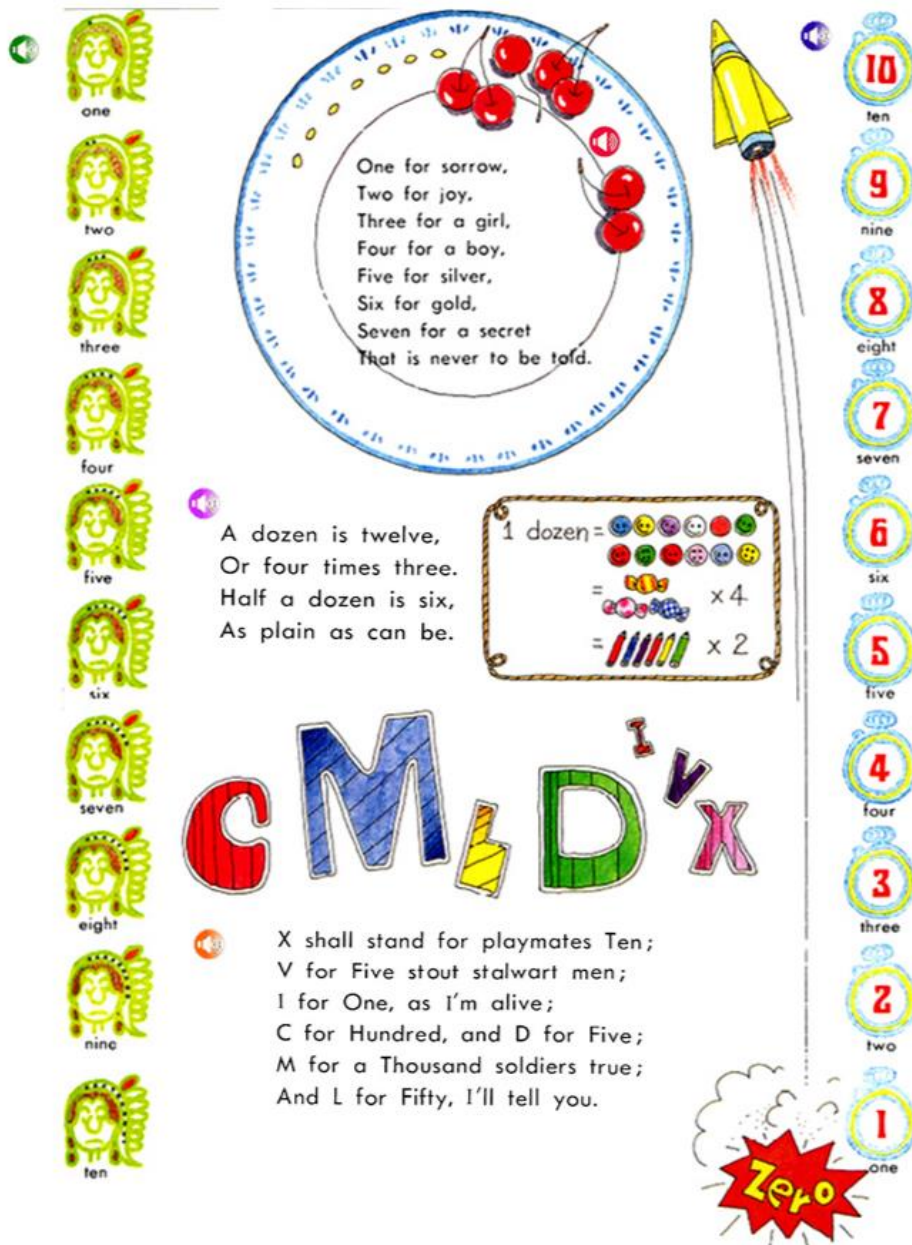
If you have no daughters,
Give them to your sons,
One a penny
Two a penny
Hot cross buns.

Two legs sat upon three legs
With one leg in his lap;
In comes four legs
And runs away with one leg;
Up jumps two legs,
Catches up three legs,
Throws it after four legs,
And makes him bring back one leg.

この4ページに掲載してある歌やライムは、一つずつスライドで再録しており、聞くことができます。

見開きページの絵を見ながら、What is this? What color is this? What are they doing?などと

話し合うことができます。※Hot Cross Buns は、Pease Porridge と同じリズムで手遊びができます。



SM:緑 1→10 SM:青 10→1 数をしっかり発音させましょう。

次の3つは、一つずつスライドにしてあります。

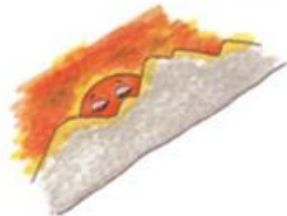
SM:赤 One for sorrow お皿に残ったスイカの種や、一握りつかんだおはじきで One for sorrow…
 と言って片側に寄せて最後がどれになるか占います。ボーイフレンドになるか、お金持ちになるか？

SM:紫 A dozen is twelve | ダースってどんな数？

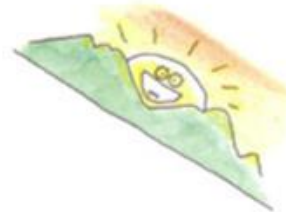
SM:オレンジ X shall stand for playmates ten ローマ数字・数をラテン文字で表したものです。



☔ Rain before seven,
Fine before eleven.



🌅 Red sky at night,
Shepherd's delight;
Red sky in the morning,
Shepherd's warning.



🌿 March winds and April showers
Bring forth May flowers.



🚫 Haste makes waste.

Seeing is believing.

A stitch in time saves nine.

The early bird catches the worm.

An apple a day keeps the doctor away.

これも 4 つのスライドに分けて、一つずつイラストを見ながら、聞くことができます。

日本語でも似たような諺がありますね。

SM:赤の 5 つの諺には、それぞれスピーカー・マークがあります。



子どもたちに、いきなりこのスライドを見せたら、どうするでしょうか。試してください。
 エプロンをクリックしても、何も聞こえてきません。クリスマス・ツリーをクリックしても
 どこをクリックするといいてしょうか？その隣の森に住んでいるものをクリックすると、
 何か聞こえてきます。子ネコとタコのどちらかをクリックすると英語が聞こえてきます。
 イラストのどこをクリックするといいか、子どもはすぐに見つけるかもしれません。



緑の大きなスピーカー・マークをクリックすると英語を全部読み上げてくれます。
 では、小さい緑のスピーカー・マークをクリックすると、何が聞こえてくるでしょうか。
 4つの小さいスピーカー・マークでは、どの列の英語が聞こえるでしょうか。

※Where is the ○○? は、子どもとたびたび話しあう表現です。場所を現す前置詞は他にも
 ありますが、ここでは、by, in, on, under, with だけを取り上げました。

最後のページです。



Come back again. Good-bye.

カボチャの馬車で舞踏会に遅れて駆けつけたシンデレラは、多分、お城の中でしょう。浦島太郎も竜宮城から帰ってきたようです。いろいろな国から Wonderland を訪れて来た人たちが輪になって踊っています。

I see Snow White. She is watching the dance with the seven dwarfs.

Look at the castle. Who is he? He has the golden goose. He is Simpleton.

The king and the princess look very happy.

お堀めぐりをしているボートの屋根に、アルファベット文字があります。

A から Z まで、全部探せましたか。デジタル版で拡大して確かめて下さい。

2023年 3 月 3 日